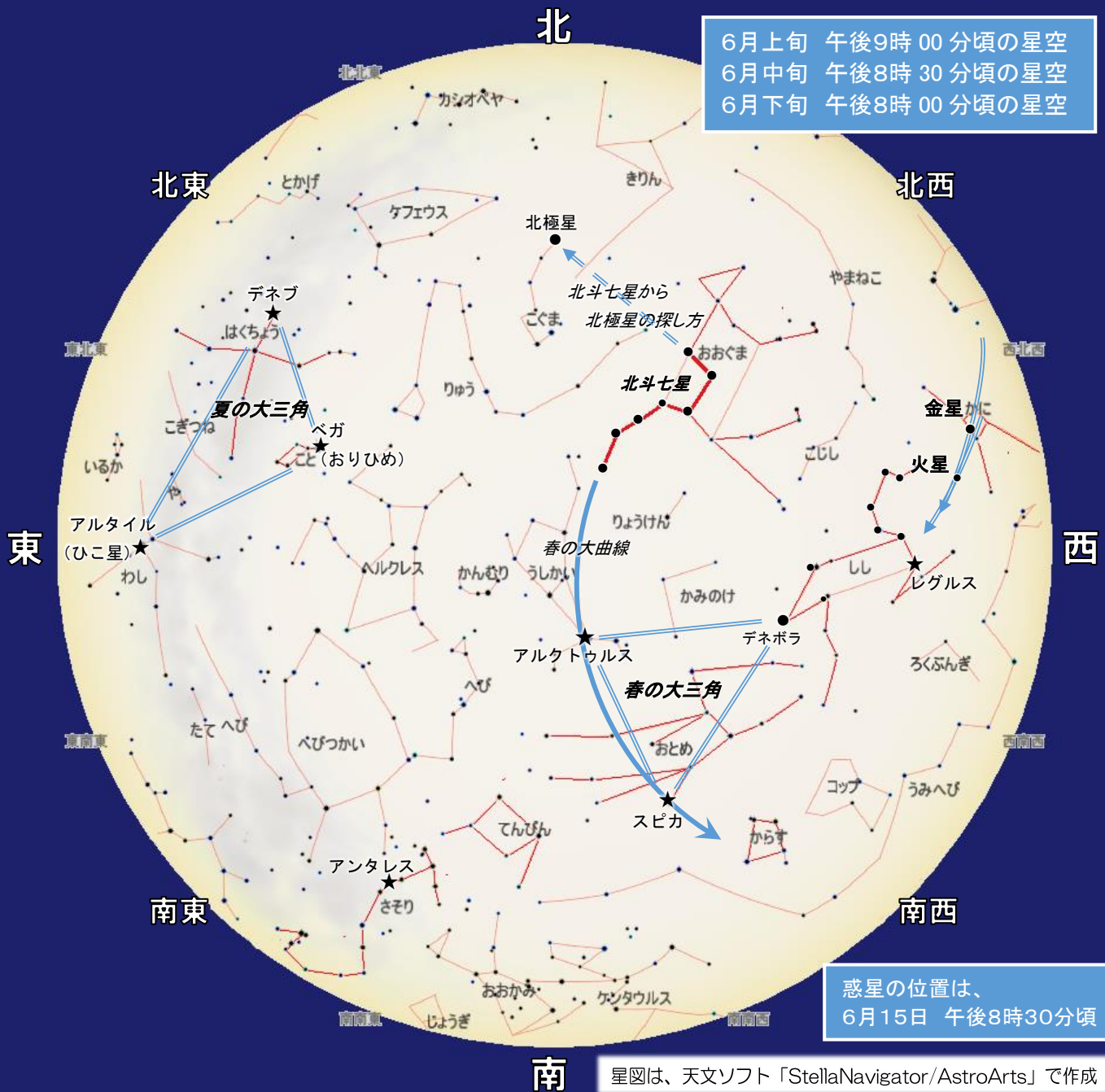


2023年 6月の星空案内



6月上旬 午後9時 00 分頃の星空
6月中旬 午後8時 30 分頃の星空
6月下旬 午後8時 00 分頃の星空



惑星の位置は、
6月15日 午後8時30分頃

星図は、天文ソフト「StellaNavigator/AstroArts」で作成

【6月の星空】

宵の空には、まだ春の星座たちが目立ちます。『北斗七星』の柄のカーブを延長していくと、うしかい座の「アルクトゥルス」、おとめ座の「スピカ」、からす座へと『春の大曲線』が続きます。

夜が深まると『夏の大三角』が見えてきます。先陣を切って、東北東の空に こと座の1等星「ベガ」が輝きます。その後を追って、はくちょう座の「デネブ」、わし座の「アルタイル」が昇ってきます。

【プレセペ星団と惑星の共演】

6月上旬に、かに座のプレセペ星団に火星が大接近します。同じく、6月中旬にはプレセペ星団に金星が接近します。どちらも双眼鏡で眺めると、同一視野の中に、プレセペ星団と惑星を見ることが出来ます。また、金星は、6月4日に太陽から最も離れて見える「東方最大離角」になります。夕方の西の空高く、ひときわ明るい宵の明星（金星）を、眺めてみてはいかがでしょうか。